

藤枝市立総合病院だより

おもいやり

O-moi-yari

2026 初秋号

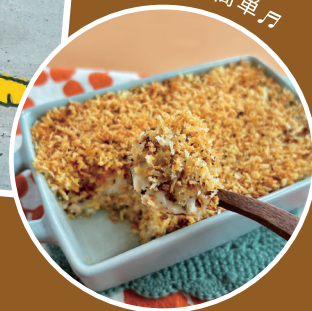
No.102

脳卒中治療

地域で取り組む



揚げずに簡単♪



- ・病院公式インスタ 始めました
- ・通院サポートアプリ「コンシェルジュ」
- ・病院管理栄養士監修レシピ「しいたけと里芋のスコップコロッケ」

表紙イラスト／吉本どんど

藤枝市立総合病院

Fujieda Municipal General Hospital

病院トップページは
こちらから



おもいやり最新＆
過去号はこちらから

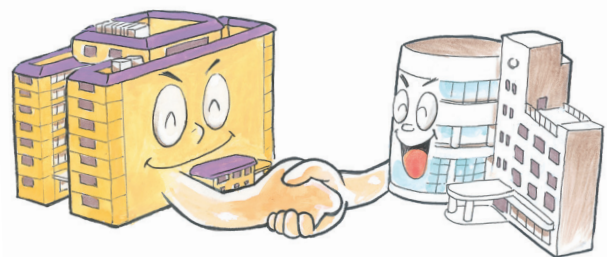


藤枝市立総合病院 × 聖稜リハビリテーション病院

地域医療連携推進法人が実現する切れ目のない医療

～地域で取り組む脳卒中治療～

つながる医療で脳卒中の患者さんを支える



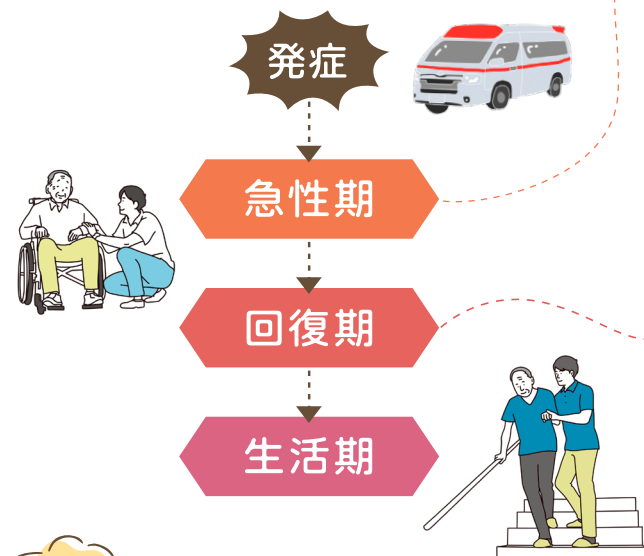
当院と聖稜リハビリテーション病院は、令和7年4月1日に地域医療連携推進法人の認定を受け、**切れ目のない地域医療の提供**に協力して取り組んでいます。

なかでも脳卒中は、発症直後の迅速な治療からその後のリハビリテーション（以下リハビリ）まで、一貫した医療が重要です。今回は脳卒中の治療を例に、病院間でどのように役割を分担し、患者さんの回復を支えているのかをご紹介します。

脳卒中の治療はバトンリレー ～急性期から回復期、そして生活期へ～

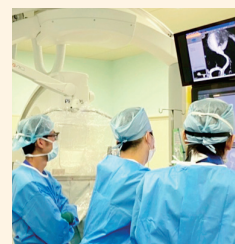
脳卒中の治療は、発症直後の命を守る治療だけでは終わりません。症状が落ち着いた後も、日常生活の動作や機能を取り戻すための回復期リハビリを続け、退院後も再発予防に取り組みながら生活することが大切です。

【脳卒中の回復までの流れ】



命を守る急性期医療（当院）

急性期病院の使命は、患者さんの命を守ること。脳卒中の種類や原因を調べ、カテーテル治療や手術など、状態に応じた治療を迅速に行います。また、寝たきりによる筋力低下や関節が固くなるのを防ぐため、早期からリハビリを行います。



急性期から回復期へとバトンタッチ！

日常を取り戻す回復期リハビリ

症状が安定した後は、回復期リハビリ病院（聖稜リハなど）で集中的にリハビリをします。食事や着替え、歩行など日常生活に必要な動作の回復を目指します。

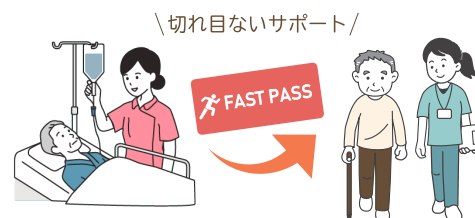


Pick up

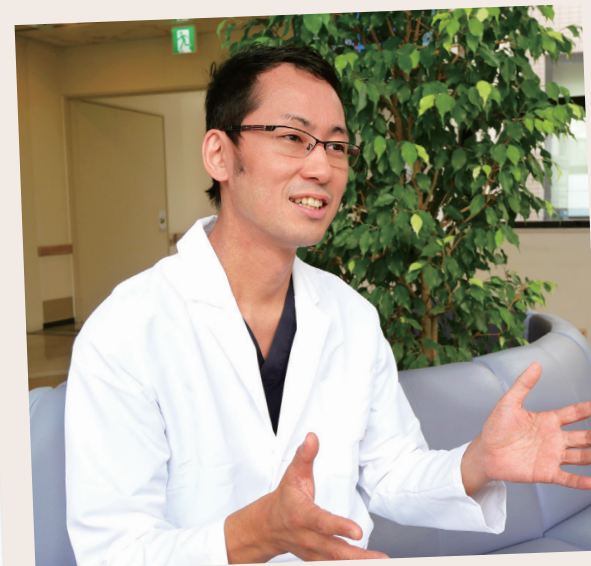
急性期から回復期へと速やかにバトンをつなぐ「ファストパス」

患者さんが一日でも早く日常生活に復帰するためには、急性期医療から回復期リハビリまで、切れ目なく診療のバトンをつないでいくことが重要です。

このため当院と聖稜リハビリテーション病院では、独自の取り組みとして「**脳卒中地域連携『ファストパス』**」を運用しています。病院間で治療方針を共有し、一定の条件を満たす患者さんが、速やかに回復期リハビリに移行できる仕組みです。



＼切れ目のないサポート／



藤枝市立総合病院 脳神経外科
科部長 田中 悠二郎 Yujino Tanaka

命と脳を守る治療を迅速に行い、その先の回復へバトンをつなぎます

— 藤枝市立総合病院 —

私たち急性期病院の使命は、脳卒中を発症した患者さんに一刻も早く適切な治療を行い、命を守ることです。しかし、脳卒中の治療は急性期だけで完結するものではありません。回復期リハビリテーション病院と連携し、一貫した方針でリハビリや社会復帰まで支えていくことが重要です。

当院では、聖稜リハビリテーション病院をはじめ、地域の回復期リハビリテーション病院とさまざまな連携に取り組んでいます。これからも地域全体で患者さんの回復を支え、安心して治療に臨んでいただける体制づくりを進めていきます。

Message

脳卒中は早期発見・早期治療が何より重要です。手足の動かしにくさや顔のゆがみ、言葉が出にくいなどの症状に気付いたら、迷わず救急車を呼んでください。早期の治療が命を守り、後遺症を少なくすることにつながります。

患者さんの「早期に社会復帰したい」という願いに応えるために実践的なリハビリを

— 聖稜リハビリテーション病院 —

聖稜リハビリテーション病院では、一般的な回復期リハビリに加え、ゲーム感覚で楽しみながら訓練できるVR（仮想現実）リハビリも行っています。

また、ドライブシミュレーターを活用した自動車運転の訓練も実施し、患者さんの身体機能の回復だけでなく、社会復帰も見据えた支援に取り組んでいます。

Message

脳卒中を経験された患者さんの多くは、「一日でも早く仕事や日常生活に戻りたい」「また運転ができるようになりたい」という思いを抱えながらリハビリに取り組まれています。

「脳卒中地域連携『ファストパス』」により**社会復帰に向けたリハビリを早い段階から開始できることは、患者さんの日常生活や社会への復帰を後押しすることにつながります。**



Instagram

NEW TOPICS

病院公式インスタ始めました

市民のみなさんに病院のことをもっと知っていただくために、今年の8月から当院の公式Instagramを開設しました。ぜひご覧いただければと思います。

他にもこんなに！病院公式Instagramをチェック！

▼救急科



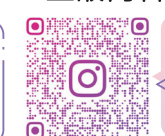
リアルな救急現場の動画がバズってます！

▼産婦人科



妊婦さんと赤ちゃんの様々な情報を掲載中！

▼血液内科



新体制になり、やる気に満ちています！

▼看護部

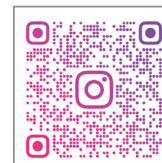


日々の業務や研修の様子などをチェック！

▼藤枝みんなのクリニック



“みんなの”最新情報をお知らせします！



最新情報や院内のお知らせを、いち早くお届けしていきます！



通院をサポートする当院公式アプリ「コンシェルジュ」の4つの便利な特徴

① らくらく会計機能



事前に登録したクレジットカードでお支払い※。診察後は会計を待たずにお帰りいただけます！

② 診察状況お知らせ機能



診察の順番が近づくとスマートフォンに通知。待ち時間の目安が分かります。

③ 予約確認機能



外来診察や健診の予約日時を確認。前日のお知らせで、うっかり忘れも防げます。

④ メッセージ機能



病院からの注意事項や診断書のできあがりなど、大切なお知らせをメッセージで受け取れます。

※らくらく会計機能を利用する場合は、別途クレジットカードの登録が必要です。

利用開始までは
2ステップ！

① まずはアプリをインストール



Androidの方



iPhoneの方

② 当院の窓口で利用登録



総合窓口にて
お気軽にお声
掛けください。

【病院管理栄養士監修】実習生考案レシピ Vol.24

Menu しいたけと里芋のスコップコロケ



【材料】4人分

- ・しいたけ …… 160g
- ・れんこん …… 40g
- ・豚ひき肉 …… 60g
- ・里芋 …… 240g

調味料 A

- ・合わせ味噌 …… 大さじ1
- ・マヨネーズ …… 小さじ2

調味料 B

- ・しょうゆ …… 大さじ1
- ・みりん …… 大さじ1
- ・酒 …… 小さじ2
- ・パン粉 …… 30g
- ・油 …… 大さじ1

【作り方】調理時間：約40分

- 1 里芋は水でよく洗い、鍋にかぶる程度の水を入れて柔らかくなるまで茹でる。
- 2 れんこんは皮をむき、しいたけは軸を取って、それぞれ粗めのみじん切りにする。
- 3 里芋の皮を剥いてつぶし、調味料Aを加えて混ぜる。
- 4 フライパンで豚ひき肉を炒め、色が変わったられんこんとしいたけを加える。調味料Bを加え、汁気がなくなるまで炒める。
- 5 3に4を加えてよく混ぜ、耐熱皿に平らに敷き詰める。
- 6 フライパンでパン粉と油を軽く色がつく程度まで炒める。
- 7 5に6を振り掛け、トースターで5分程焼く。



1人分の栄養価

エネルギー173kcal 炭水化物 14.4g 脂質 7.8g たんぱく質 5.7g 食塩 1.2g



作・吉本どんと

Point

里芋は中央に包丁の刃を当ててぐるりと一周して皮に切れ目を入れておくと、ゆでた後に皮がむきやすいです。

里芋のやさしい甘みと味噌のコクを感じられる和風コロケ。しいたけとれんこんの食感がアクセントになり、満足感のある一品です。成形や揚げ油が不要なので、家庭でも手軽に作ることができます。

レシピ考案

[病院実習生] 名古屋学芸大学：浅田さん
[監修] 病院管理栄養士：保母

過去のレシピも
cook padに掲載中



初秋号

おもいやり
2026 No.102

藤枝市立総合病院
TEL 054-646-1111 FAX 054-646-1122
https://www.hospital.fujieda.shizuoka.jp

発行・編集 / 経営企画課 広報企画係 (内線 7514)
〒426-8677 静岡県藤枝市駿河台 4-1-11
印刷 / 松本印刷株式会社